

**山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター主催
第4回緩和ケア看護師教育プログラム 修了後アンケート**

5：大変そう思う 4：ややそう思う 3：普通 2：あまりそう思わない 1：全くそう思わない

回答人数21人

モジュール1：緩和ケアの概要

	5	4	3	2	1
1) 講義の内容はわかりやすかったですか。	18人	3人	0人	0人	0人
2) 講義の内容は臨床で遭遇する問題の解決につながると思いましたか。	13人	7人	1人	0人	0人
3) 講義で使用したスライドはわかりやすかったですか。	15人	6人	0人	0人	0人
4) 講義の内容に関心・興味をもてましたか。	15人	6人	0人	0人	0人

モジュール2：患者の意思決定支援

	5	4	3	2	1
1) 講義の内容はわかりやすかったですか。	17人	4人	0人	0人	0人
2) 講義の内容は臨床で遭遇する問題の解決につながると思いましたか。	16人	4人	1人	0人	0人
3) 講義で使用したスライドはわかりやすかったですか。	17人	3人	1人	0人	0人
4) 講義の内容に関心・興味をもてましたか。	17人	4人	0人	0人	0人

モジュール3：苦痛緩和

	5	4	3	2	1
1) 講義の内容はわかりやすかったですか。	18人	3人	0人	0人	0人
2) 講義の内容は臨床で遭遇する問題の解決につながると思いましたか。	16人	4人	1人	0人	0人
3) 講義で使用したスライドはわかりやすかったですか。	15人	6人	0人	0人	0人
4) 講義の内容に関心・興味をもてましたか。	18人	3人	0人	0人	0人

モジュール4：専門家への橋渡し

	5	4	3	2	1
1) 講義の内容はわかりやすかったですか。	17人	3人	0人	0人	0人
2) 講義の内容は臨床で遭遇する問題の解決につながると思いましたか。	15人	5人	1人	0人	0人
3) 講義で使用したスライドはわかりやすかったですか。	15人	6人	0人	0人	0人
4) 講義の内容に関心・興味がもてましたか。	17人	4人	0人	0人	0人

全体について

I. 本プログラムを受講して、早期からの緩和ケアの重要性が理解できましたか。

5. 大変 そう思う	4. やや そう思う	3. 普通	2. あまりそう 思わない	1. 全くそう 思わない
19人	2人	0人	0人	0人

II. 本プログラムの内容は、あなたの期待をどの程度満たしましたか。

5. 大変 満足した	4. やや 満足した	3. 普通	2. あまり満足 していない	1. 全く満足 していない
17人	4人	0人	0人	0人

III. プログラム全体や配布資料についてなど、ご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・苦痛緩和のスライドで、麻薬等の薬剤の使用方法等、当院で行っている方法の説明があり、分かりやすかったです。
- ・とても分かりやすいプログラム構成でした。資料も理解しやすいようにまとめて下さってありがとうございました。以前、ELNECに参加したのですが、その復習ができた事や、新たに専門家への橋渡しについて詳しく学ぶことができました。ハンドブックやサポートブックも今後、活用させていただきます。ありがとうございました。
- ・がん患者に対する対応のプロセスが、エビデンスに基づき学ぶことができました。
- ・がんと診断された時から緩和ケアを開始し、患者とその家族のニーズに合ったケアを展開し、多職種と連携しサポートしていくことが重要。場合によっては社会資源を活用し、介入していく事を学んだ。
- ・資料がカラーできれいで見やすかった。
- ・緩和ケアリンクナースも受講しておくべきだった。(募集時にここまで考える余裕が

なかった)

・画面が数回途中で止まってしまうことがあった。一度画面を終了し、また見たいところから見ることができたので問題なかった。

・モジュール 2 と 3 に興味があり受講しました。資料は見やすかったです。ファイルがとても立派で戸惑いました。もう少し安価なものでも良いと思いますが、今年はありがとうございました。

・苦痛緩和の方法や、専門家との連携について学ぶことができでよかった。

・臨床で活用できることが多く学べ、受講してよかったと感じた。現場でも緩和ケアチームの方に積極的に相談させていただきたいと思いました。

・モジュール 3-2 の P16 の症状スクリーニングのスライドで、生活のしやすさに関する質問票と、症状に関する質問票を活用したいのですが資料が見当たりません。どこにありますでしょうか。ちなみに、ピンクのファイルの資料の P35.79.39.43 が白紙でしたが何か資料がありましたでしょうか。お手数ですが、確認をお願いいたします。

・オピオイドについての基礎的な知識や、緩和ケア病棟のこと等知りたいと思っていたことが学べてよかった。

・丁寧な資料・動画ありがとうございました。

・次回は事例検討や専門家の方々の橋渡し後の活動内容がもっと知れたら良いなと感じました。

・研修の映像の視聴期間が 1 週間だったので短かった。何度も視聴したかったが時間がなかった。学びの多い研修で受講してよかった。がんと診断された時から緩和ケアチームと連携し、患者さんの意思決定支援や苦痛の緩和を行っていききたい。

・経験が浅く、がん患者さんを前にすると身構えてしまっていました。座る位置や目線、オープンクエスチョン等、コミュニケーションスキルを活かして患者さんや家族に寄り添えるようになりたいです。今一番悩んでいたコミュニケーションについて学べてよかったです。また、病棟によく来てくださっている緩和ケア Ns さんたちに相談させていただいたり、多方面から緩和ケアの連携をできるようになっていききたいです。

・現在病棟にいる患者に対し、どう対応するべきなのか、今後どういう方向性でケアしていく事がベストなのか困っている中での研修であったため、実際に患者を置き換えて動画を視聴して学ぶことができました。配布資料もわかりやすく、さらに緩和ケアに興味がわきました。ありがとうございました。

・資料も綴じてまとめてあり見やすかったです。薬剤の切り替えの例もわかりやすく参考になりました。早期からの介入が大切だと改めて感じました。ターミナルだから緩和ケアではなく、疼痛を緩和して日々過ごすことができるように、医師や患者さんに働きかけていききたいと思いました。たくさんの資料ありがとうございました。

・1 回聞いて分かりにくかった部分を繰り返し聞けることはよかった。コミュニケーションスキルは実際の場面で使用して学んでいききたいと思います。

・配布資料はファイリングしてあり、そのまま参考資料として保存しやすいと感じた。初めてのナーシングスキルの研修だったが、途中で休憩を自分のペースでとることもでき、1つのモジュールの長さもとてもよかった。

・がん患者さんとのコミュニケーションの中で、患者さんの思いをどのように汲み取り、意思決定を支えるのか、看護師としてどのような技術がひつようなのかがよくわかりました。また、患者さんの抱えている苦痛は、身体的・精神的側面ばかりをみがちだが、コミュニケーションの中で社会的スピリチュアルの問題点を踏まえて把握し、適切なアセスメントを行ったうえで、必要時は専門家への橋渡しを行っていく重要性を感じました。臨床の場で、医師と看護師間での認識のずれがある場合があるので、可視化できるアセスメントツールを使用したいと思いました。

・配布資料が普段の臨床の場でもすぐに確認できるものとなっているので大変活用できます。今回、WEBセミナーの形でしたが、時間があるときに少しずつでも視聴できたので、1日研修よりも参加がしやすかったです。理解できないところも数回繰り返して聞くことができました。

・日頃、緩和ケアに関わっていないせいか、鎮痛薬の使用など専門的な内容で難しい部分があった。資料を参考にじっくり見返していきたい。資料はきれいでわかりやすかった。

・講師の方々お疲れさまでした。声のトーンや話すスピードなど落ち着いていて聞きやすく、内容が理解しやすかったです。

・講義とは違い、WEB研修はもう一度聞いたり、自由な時間に見れるのできちんと学ぶことができた。また、知らなかったこと、発見、具体的な対応、考え方について学ぶことができた。